

かんしょを「」を守る—!




ネコブセンチュウを討て—!
コガネムシを倒せ—!

殺虫殺線虫剤

ネマトリン パワーD 粒剤

農林水産省登録、第24555号

かんしょ畑の2つの害虫に、2成分の合体パワー!

- 
2つの問題害虫をまとめて防除 **ホスチアゼート + クロチアニジン** 配合
 1回の散布・混和で「ネコブセンチュウ」と「コガネムシ幼虫」をしっかり防除します。
- 
簡便な作業性で省力化に貢献
 1剤で2つの害虫を防除でき、ガス抜き作業も不要! 作業労力を軽減できます。
- 
全面土壌混和・作条土壌混和のどちらも使用可能



®は登録商標

線虫とコガネムシ類の防除に定評のある2つの成分を混合。

ホスチアゼート

優れた殺線虫効果!

線虫と薬剤が接触することで線虫の活動を阻害し、殺線虫効果を発揮します。

クロチアニジン

コガネムシ類防除の定番!

コガネムシ類の幼虫に対して低濃度でも高い基礎活性を示し、安定した防除効果を発揮します。



■使用時のポイント(上手な使い方)

- Point 1** 手で握ってくずれない程度の土壌水分を目安とする。過湿や過乾燥は効果不足や薬害の原因となる
- Point 2** 植付前に、土壌全面に均一に散布する。散布ムラは効果の不安定や薬害の原因となる
- Point 3** 散布後、表層から20cm程度の深さまでムラがないように、丁寧に土壌と混和する。土壌中の線虫は地表面から10~20cmの層に多く分布している
- Point 4** 効果をより長く持続させるために、なるべく植付に近い時期に散布する。

■適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	総使用回数
かんしょ	ネコブセンチュウ	20~30kg/10a	植付前	1回	全面土壌混和	ホスチアゼート:2回以内 (苗床は1回以内、本圃は1回以内) クロチアニジン:3回以内 (植付前の処理は1回以内、植付後は2回以内)
	コガネムシ類	20kg/10a			作条土壌混和	

△効果・薬害等の注意事項

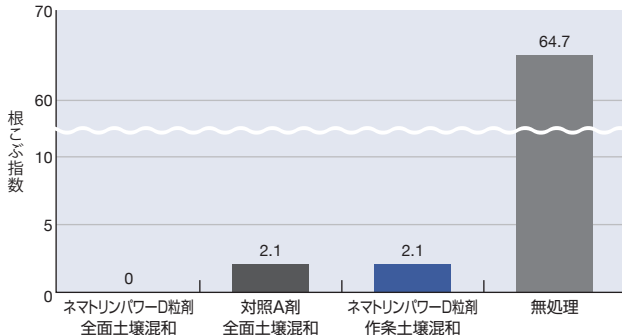
- 使用量に合わせて秤量し、使いきってください。
- 散布が不均一だったり、混和が不十分だと効果不足や薬害を生じることがあるので注意してください。
- 使用方法等を厳守してください。特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

本剤は、プラスチック製(アクリル製、ポリカーボネート製)のホッパーではなくもり、破損の可能性があるため、ステンレス製のホッパーをご使用ください。

■委託試験データ

*試験結果は3連制の平均値を示す。

●かんしょのネコブセンチュウに対する効果



【試験概要】2020年 日本植物防疫協会 高知試験場
対象害虫: サツマイモネコブセンチュウ 発生程度: 少発生(放虫)
薬剤処理: 8月14日 調査月日: 11月9日

●かんしょのコガネムシ類に対する効果

供試薬剤	処理方法	全調査イモ数	被害度	幼虫数
ネマトリンパワー-D粒剤	20kg/10a 全面土壌混和	79	0 (0)	0
	20kg/10a 作条土壌混和	67	0 (0)	0
対照A剤	20kg/10a 全面土壌混和	66	1.2 (4.6)	0
無処理	—	80	26.1 (100)	10

【試験概要】2020年 日本植物防疫協会 高知試験場
対象害虫: ドウガネブイブイ 発生程度: 少発生(放虫)
薬剤処理: 5月25日 調査月日: 8月13日 ※()内は対無処理比

ネマトリンパワー-D粒剤は、「全面土壌混和」と「作条土壌混和」のどちらも高い効果を示し、効果差は見られなかった。

本印刷物は、2023年10月時点での知見に基づいて作成しています。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。※空袋は園場などに放置せず、適切に処理してください。

